

令和元年度新型インフルエンザ等対応訓練（実動訓練） 訓練概要

新型インフルエンザ等対策特別措置法第 12 条において、都道府県は、行動計画等に定めるところにより対策訓練を行うこととされている。

本県では、「神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画」（以下「県行動計画」という。）を定めて訓練を実施しており、本年度は当所において実動訓練を実施した。

実動訓練は、県行動計画に基づく対応手順について関係者間で確認、共有するため、シナリオに基づき配役を決めたうえで、ロールプレイング形式で実施した。

（1）目的

県行動計画に基づき、関係機関における初動体制を確認し、連携を強化する。

（2）実施日・会場

令和元年 12 月 2 日（月） 13：00～17：05

会場① 東海大学大磯病院

会場② 平塚市民病院

（3）参加機関

- ・平塚保健福祉事務所及び同秦野センター
- ・東海大学大磯病院
- ・平塚市民病院
- ・健康医療局保健医療部健康危機管理課
- ・株式会社神奈川民間救急サービス

（4）内容

新型インフルエンザが「県内未発生期」に、発生国から帰国した大磯町在住の新型インフルエンザの疑い患者が県内第 1 号患者と確定することを想定し、帰国者・接触者相談センターへの電話相談から感染症指定医療機関への入院までの一連の対応を確認。

【患者想定】

- ・大磯町在住、20 代女性
- ・友人 1 名と旅行で M 国（新型インフルエンザ流行国）に 5 日間滞在
- ・日本への帰国は 3 日前
- ・2 日前（帰国翌日）から喉の痛みと咳、鼻水が出始めたが、医療機関は受診せず
- ・1 日前（帰国翌々日）から発熱（38.5℃）したため、12 月 2 日に帰国者・接触者相談センターへ電話相談
- ・家族構成は本人、両親、弟（両親と弟は現在のところ症状なし）

【時系列表】

令和元年11月25日～29日	M国（新型インフルエンザ流行国）に滞在
令和元年11月29日	M国より帰国
令和元年11月30日	喉の痛み、咳、鼻水
令和元年12月1日	発熱（38.5℃）
令和元年12月2日	帰国者・接触者相談センターに電話相談 新型インフルエンザ確定 感染症指定医療機関入院